

施工説明書

気密スパーサー 4mm厚タイプ

SK-1050-L100/SK-H100-L100/SK-H100-L04

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しく取り付けいただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

⚠ 注意

この記号は、禁止の行為を示しています。



この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。



本製品に対して**加熱や不要な打撃を加えない**でください。

施工についてのお願い

本製品は気密する区画に対して気密材が連続してつながるように敷き込んでください。

本製品で使用される土台の想定は以下の通りです。土台105角、土台120角、土台404(204)、土台406(206)。

本製品の長さ調整は万能バサミ等で行ってください。

※切断箇所には必ず付属のジョイント用気密材を表裏共に貼り付けてください。

基礎天端が水平(平滑)に仕上がっているかを確認してください。

※基礎天端の不陸が大きいと気密不良の原因となります。

土台設置後、本製品と土台との間、本製品と基礎の間に隙間が生じる箇所には必ず専用の調整板(別売品)を使用してください。

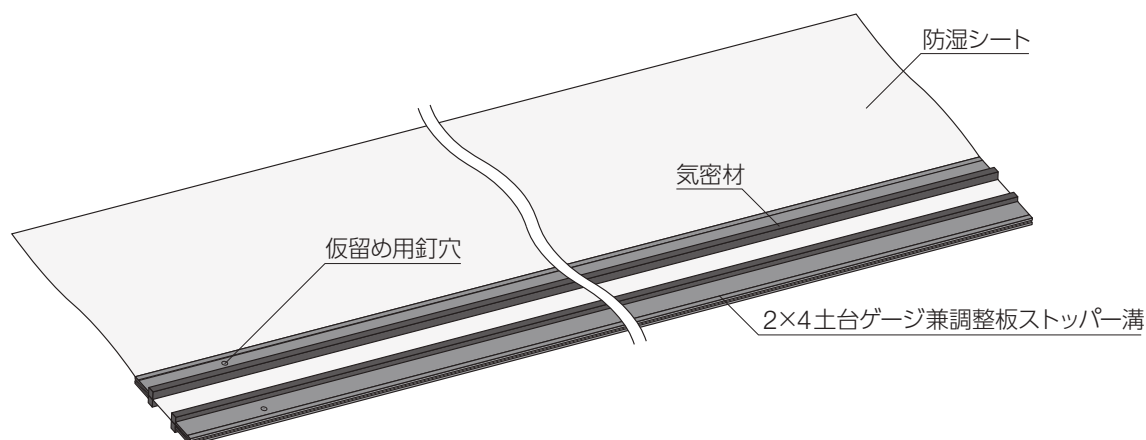
本製品に付いている気密材は、はがさずに使用してください。

梱包から取り出した状態では、気密材が破損しやすいので、取り扱いには十分ご注意ください。

仮留め用釘穴がある面を上向きにして敷き込んでください。

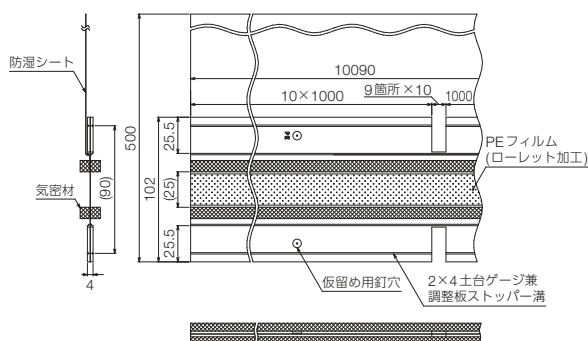


製品寸法図 (単位:mm)



外基礎用

気密スペーサー：SK-1050-L100

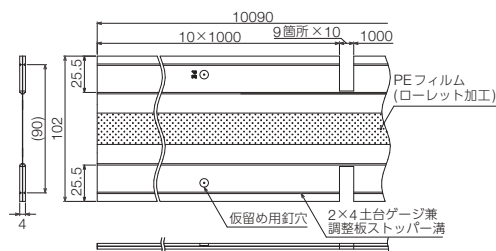


梱包内容

本体：4本
本施工説明書：1部
ジョイント用気密材：30枚
気密テープ：1巻

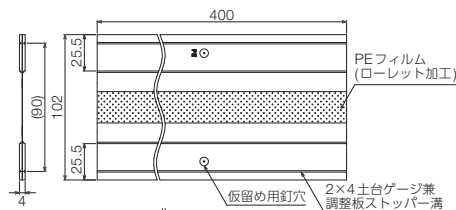
内基礎用

内基礎用スペーサー：SK-H100-L100



梱包内容 本体：4本

内基礎用スペーサー短尺タイプ：SK-H100-L04



梱包内容 本体：30枚

施工のルール

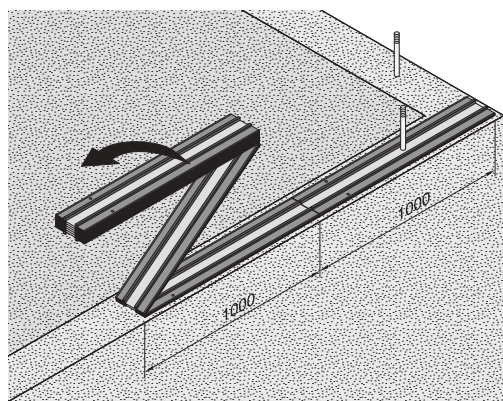
気密スペーサーは、基礎外周など気密を要する箇所に隙間なく、連続して敷き込んでください。

内基礎には、内基礎用スペーサー SK-H100-L100を全周に敷き込むか、SK-H100-L04を以下の4つの施工ルールに従って敷き込みます。

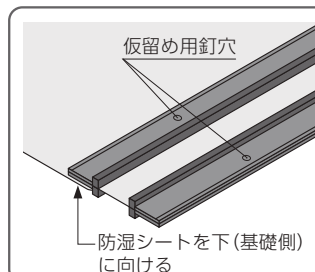
内基礎用スペーサー短尺タイプ SK-H100-L04 の施工ルール (敷き込み位置)

- ① 柱など荷重が集中してかかる部分に1枚
- ② アンカーボルトの緊結部分に1枚
- ③ 土台の継ぎ手部分に1枚
- ④ 敷き込み間隔は3尺(1m)以内に1枚とする(枠組壁工法において耐力壁直下では0.5P間隔で1枚敷き込む)

施工手順 (直線部)

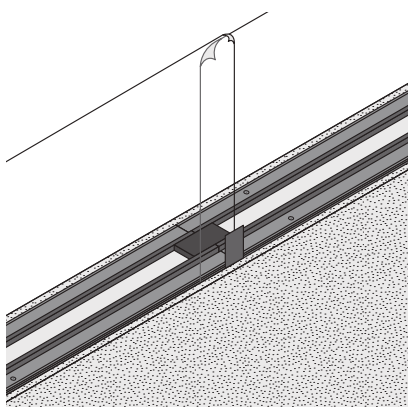


気密スペーサーは気密する区画に対して気密材が連続してつながるように敷き込んでください。気密スペーサーを敷き込んだ後に内基礎用スペーサーを敷き込みます。

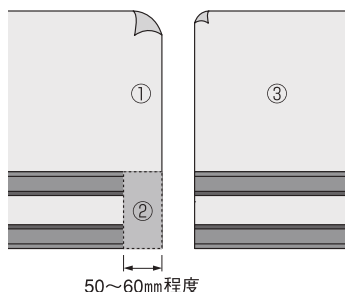


- 中央部のフィルム部分にアンカーボルトを貫通させて設置します。
- 仮留め用釘穴がある面を上向きにして敷き込んでください。
- 敷き込みの際、仮留めが必要な場合は、仮留め用釘穴にコンクリート釘を打ち込みます。

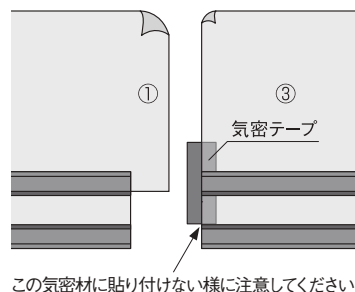
施工手順 (ジョイント部)



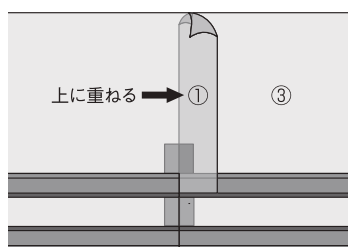
- 1** ①のシートを残し、②の部分を取り切ります。



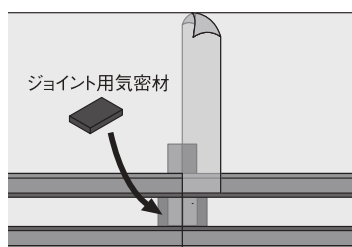
- 2** ③の本体とシートの裏側に気密テープを貼り付けます。



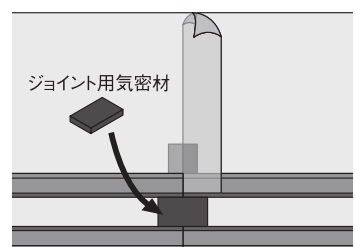
- 3** ①のシートを③のシートの上に重ね合わせてジョイントさせます。



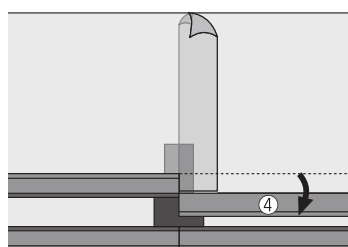
- 4** 裏面のジョイント部分にジョイント用気密材を貼り付けます。



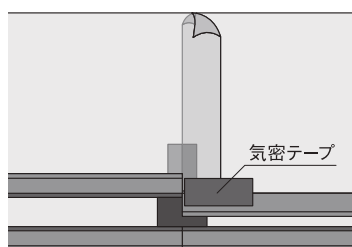
- 5** 表面も同様にジョイント用気密材を貼り付けます。



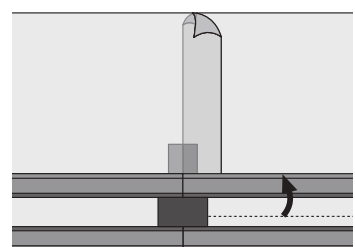
- 6** ④の本体部分を内側に折り込んでシートを出します。



- 7** 上から気密テープを貼り付けて隙間を塞ぎます。

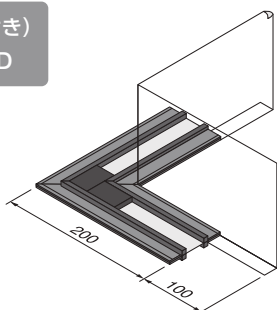


- 8** 折り込んだ部分を元に戻して完成です。

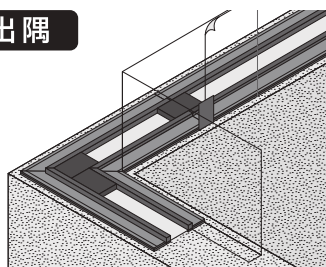


役物〔別売品〕の施工手順（出隅・入隅のコーナー部）

出隅（シート付き）
SK-1050SD

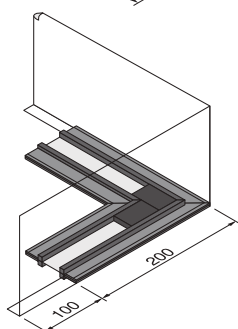


出隅

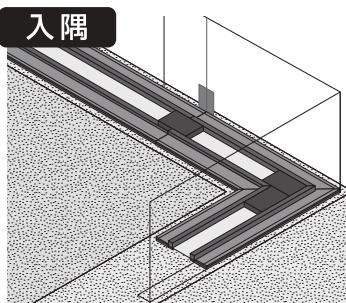


- ジョイント部分の納め方に準じて施工します。
- 役物はカットせずに、気密スパーサー本体をカットして納めてください。

入隅（シート付き）
SK-1050SI



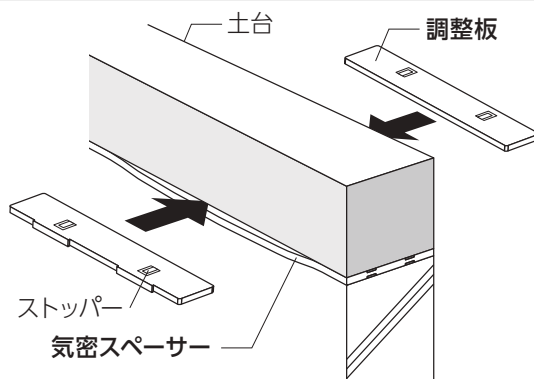
入隅



- ジョイント部分の納め方に準じて施工します。
- 役物はカットせずに、気密スパーサー本体をカットして納めてください。

土台や基礎との間に隙間が発生した場合

- 土台設置後、土台と気密スパーサーの間や、基礎と気密スパーサーとの間に隙間が生じる箇所には、必ず別売品の調整板を使用してください。（土台や基礎の不陸発生防止）
- 調整板は2枚で1セット（水平レベル）です。
※調整板の重ね枚数は一箇所2枚（最大3mm以内）を厳守してください。また重ね枚数2枚（3mm以内）を製品上下に差し込み、計6mmまでの調整が可能です。
- 調整板の取り付けは、気密スパーサーの両サイド（基礎の内と外）から差し込み、手で入らない場合はハンマーなどで軽く叩き込んで完全に挿入してください。
※1セットで調整する場合は気密スパーサーの上（土台との隙間）に差し込み、2セットで調整する場合は気密スパーサーの上下に1セットずつ差し込んでください。
※調整板を奥まで差し込んで調整板ストッパー溝へストッパーを嵌合させてセットしてください。



■調整板（別売品）

品番	SK-S1021	SK-S1022	SK-S1023
色	ブラック		
寸法	27×240mm		
材質	PP		
厚さ	1mm	2mm	3mm
梱包	左右30セット/ケース		

本施工説明書の示す使用取扱い条件を逸脱した場合は、本製品に関する性能・品質及び構造体の安全性についての保証はできません。

